

東北地方交通審議会  
第206回船員部会

議事要録

令和7年12月19日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会 第206回船員部会

日 時 令和 7 年 12 月 19 日 (金) 13:30～

場 所 Web開催

出 席 者 公益委員 : 阿部部会長、古谷部会長代理、豊田委員、野崎委員

労働者委員 : 甲斐委員、高橋委員、奈良委員

使用者委員 : 千葉委員、平岡委員、村上委員

運 輸 局 : 真田海事振興部長、熊谷海事振興部次長、

柳松船員労政課長、上村専門官、小野寺労政係長

## 1. 開 会

## 2. 議 題

(1) 管内の雇用等の状況について

(2) 情報提供について

(3) その他

## 3. 閉 会

(資料)

資料 1 船員職業安定業務取扱状況説明資料 (10月分)

資料 2 新規求人・求職数 (東北管内: 3年対比)

資料 3 有効求人・求職数 (東北管内: 3年対比)

資料 4 新規求人・求職数 (全国)

資料 5 有効求人・求職数 (全国)

資料 6 有効求人倍率 (東北管内)

資料 7 有効求人倍率 (全国)

資料 8 令和 7 年度 (第 69 回) 船員労働安全衛生月間の活動状況

◎開 会

【熊谷海事振興部次長】

〔第206回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料確認〕

◎議 事

【阿部部会長】

本日もよろしくお願いいたします。

早速、議事に入らせていただきます。

お手元にあります議事次第の「議題（1）管内の雇用等の状況について」、事務局から報告をお願いいたします。

〔柳松船員労政課長から資料1～7に基づき説明〕

【阿部部会長】

ありがとうございました。

ただいま事務局から資料1から7までの報告がありましたが、ただいまの報告内容について、何か皆様からご意見あるいはご質問等ありますでしょうか。よろしいですか。

それでは、ないようですので、ご了承いただいたものといたします。ありがとうございました。

続きまして、「議題（2）情報提供について」に入りたいと思います。

委員の皆様からの情報提供をお願いいたします。

初めに、労働者委員からご発言をお願いしたいと思います。まず、高橋委員からお願いします。

【高橋労働者委員】

私から報告します。

各地区の最低賃金の改定額について報告します。

まず、内航鋼船・木船運航業最低賃金です。

12月2日神戸で専門部会が開催されまして、職員A・B、はしけ長、部員A・B、各職1万1,000円の改定額で、職員Aが28万650円、職員Bが26万4,200円、はしけ長が28万650円、部員Aが22万2,100円、部員Bが21万2,800円。

続きまして中国ですが、12月9日開催されまして、こちらも職員A・B、はしけ長、部員A・B、1万1,000円の改定額で、職員Aが28万700円、職員Bが26万4,150円、はしけ長が28万700円、部員Aが22万2,100円、部員Bが21万2,700円。

次に四国ですが、12月15日開催されまして、こちらも職員A・B、はしけ長、部員A・Bとも1万700円が改定されています。職員Aで28万700円、職員B26万4,150円、はしけ長28万700円、部員A22万2,100円、部員B21万2,700円です。

次に近畿ですが、12月15日開催されまして、こちらも職員A・B、はしけ長、部員A・Bともに1万1,000円の改定額です。職員Aで28万2,500円、職員B26万6,050円、はしけ長28万2,500円、部員A22万3,750円、部員B21万4,450円です。

関東ですが、12月15日開催されまして、職員A・B、部員A・Bとも1万2,500円の改定額で、職員Aが28万2,900円、職員Bが26万6,150円、部員Aが22万4,300円、部員Bが21万4,700円です。

次に北陸信越ですが、こちらも12月15日開催されまして、職員A・B、部員A・Bとも1万700円の改定額です。職員Aで28万1,050円、職員B26万4,600円、部員A22万2,350円、部員B21万3,050円です。

沖縄ですが、12月18日に開催されまして、職員、部員とも1万800円の改定額です。職員Aで27万8,750円、職員B26万2,300円、部員A22万150円、部員B21万850円です。

次に、海上旅客運送業です。

12月3日、関東で開催されまして、職員、部員とも9,000円の改定額で、職員が27万3,800円、部員が21万2,400円です。

神戸地区ですが、12月4日に開催されまして、職員が1万500円、部員が1万円の改定額で、職員で27万5,300円、部員で21万3,400円です。

北海道ですが、12月5日開催されまして、職員、部員とも8,500円、職員で27万2,300円、部員で21万1,450円です。

中国ですが、12月9日開催されまして、職員で9,800円、部員で1万1,000円、職員が27万3,250円、部員が20万7,800円です。

近畿です。12月11日に開催されまして、職員が1万500円、部員が1万円、職員で27万5,300円、部員で21万3,400円です。

北陸信越ですが、12月18日に開催されまして、職員、部員とも9,000円、職員で27万2,550円、部員で21万400円。

四国です。12月19日、今日開催されまして、職員で1万円、部員で1万2,000円、職員が27万3,450円、部員が20万9,000円です。

沖縄です。12月18日開催されまして、職員、部員とも9,000円の改定額で、職員が27万3,750円、部員が21万900円です。

次に、漁業です。

中国の底びき網ですが、12月2日に開催されまして、改定額が1万700円で、22万4,000円。あと2そうびきですが、こちらも同じ1万700円で、20万6,700円。

同じく底びきで、関東です。12月8日開催されまして、改定額が1万1,000円で、22万1,500円。

北陸信越の底びきですが、12月15日開催されまして、改定額が1万1,000円、23万3,100円。

大中型まき網ですが、中国が12月2日、四国が12月22日開催されまして、どちらも改定額が1万700円で、22万4,000円ちょうどです。

北陸信越ですが、12月15日開催されまして、改定額が1万1,300円で、23万3,400円。

関東が、12月10日に開催されまして、改定額が8,000円、21万5,000円となっています。

以上です。

#### 【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、甲斐委員をお願いします。

#### 【甲斐労働者委員】

それでは、八戸地区の報告をさせていただきます。

八戸船舶乗組員養成協会で開催しております漁船員を対象とした海技免状の講習及び各種免許講習については、今年度も開催をされます。4級、5級の航海・機関の講習ですが、令和8年1月6日から3月2日まで。第一級海上特殊無線技士の講習ですが、令和8年3月7日から3月13日まで。第四級海上無線通信士の講習ですが、令和8年3月25日から4月10日まで開催

をされます。

この各種講習については、漁船員の船舶職員を養成することにつながりまして、後継者の確保・育成にも効果があると思っております。東北運輸局の協力も必要になってきますので、継続をした取組をお願いしたいと思っております。

また、今年度の海技免状の講習については、現時点で航海が6名、機関が8名の申込みがございます。

以上でございます。

#### 【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、奈良委員お願いいたします。

#### 【奈良労働者委員】

それでは、気仙沼の情報について報告させていただきます。

今年のサンマ棒受網漁船ですが、8月以降操業しておりましたが、12月8日の週に大方全船切上げいたしました。

あと、サンマの水揚げについては、気仙沼港で今年サンマの水揚げが8,556トンということで、昨年の水揚げの2.3倍でございました。11年ぶりの本州側1位ということになりました。2位は大船渡港の8,436トンでございました。

以上でございます。

#### 【阿部部会長】

ありがとうございました。

ほかに労働者委員から補足等ありますでしょうか。

それでは、ないようですので、次に使用者委員の方からご発言をお願いいたします。まずは、平岡委員からお願いいたします。

#### 【平岡使用者委員】

海技教育機構は、所有する施設に企業名等を冠するネーミングライツ事業を実施し、内航船社3者を選考しました。塩竈市の興和海運は、宮古海上技術短期大学の体育館を「興和海運

マリンホール」に、昭和日タンは、清水海上技術短期大学の体育館を「SHOWA NITTAN 清水アリーナ」に、太平洋沿海汽船は、波方海上技術短期大学の体育館を「太平洋沿海汽船アリーナ・波方」に、唐津海上技術短期大学の体育館を「太平洋沿海汽船アリーナ・唐津」にそれぞれ命名しました。

愛称の使用期間は3年以上で、年間目標額は宮古校が150万円、清水校が250万円、波方校が200万円、唐津校が150万円となっております。企業のPRと財政改善の一助となり、画期的なことだと思います。

以上です。

#### 【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、千葉委員からお願いいたします。

#### 【千葉使用者委員】

それでは、私から2点ほど情報提供させていただきます。

まず第1点ですが、この年末年始の繁忙期を前に、輸送等の安全総点検が12月10日から陸上、海上ともに一斉に行われております。これは東北運輸局各管内の立会いの下で行われておりますが、12月10日ということで、先の12月8日、青森県東方沖を震源とする地震の影響で、東北運輸局次長、所長等々の訓示等においては中止となっております、実務の立会い総点検となっております。

続きまして第2点ですが、日本旅客船協会から国土交通省海事局に要望ということで、特に来年3月31日に税制改正が行われる項目3点を強く要望しております。詳細は別途後にしまして、項目だけ報告させていただきます。

3点ほどございまして、第1点が環境負荷低減船の特別償却制度の延長、2点目は船舶から船舶への買換えによる圧縮記帳の延長、3点目は地球温暖化対策のための課税の特例により上乘せされる税額の還付措置の延長、この3点が令和8年3月31日で切れますので、この3点を重点的にお願いしております。

以上です。

#### 【阿部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、村上委員からお願いいたします。

#### 【村上使用者委員】

それでは私から、気仙沼市と漁業団体で構成されます団体が取り組んでいる、漁船員のためのメディカルサービスの事業について紹介したいと思います。

気仙沼市と気仙沼漁業協同組合と漁業団体で構成される、気仙沼市デジタル水産業推進協議会という団体があります。そこでは、遠洋漁船に乗船している船員に病気やけが等があった場合に、問合せ・相談がすぐに行うことができる仕組みをつくりました。航海日数が長くすぐに病院に行くことができない遠洋船、遠洋のカツオ船、マグロ船を対象としています。乗組員は高齢化が進んでいるということもあり、洋上で体調を崩したときにすぐに問合せ・相談ができるというのはすごくメリットがあります。仕組みとしては、現在は洋上で衛星通信、船内でのウェブが使える環境もありますので、LINEの登録をすることにより、そのLINEの電話で24時間365日、看護師のオペレーターの方と無料で問合せ・相談をすることができる仕組みとなっております。

今現在まだ実証実験中ではありますが、今年の8月から来年3月までの実証実験中で、どのくらいの利用があったのか等は今後見ていくことになっております。

以上です。

#### 【阿部部会長】

ありがとうございました。

ほかに使用者委員の方々から補足等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

ないようですので、それでは今、労働者委員の方々あるいは使用者委員の方々から情報提供をいただきましたが、情報提供全般について何か皆様からご意見、ご質問あるいは確認事項、何でもいいですが、ありますでしょうか。

それでは、ないようですので、議題を移りたいと思います。

続きまして、「議題（3）その他」に入りたいと思います。

資料8になります。令和7年度（第69回）船員労働安全衛生月間の活動状況について、事務局から説明をお願いいたします。

**【熊谷海事振興部次長】**

私より、簡潔にご報告させていただきます。

お手元の資料をご覧のとおり、令和7年度（第69回）船員労働安全衛生月間の活動が、今年も9月の1か月間行われました。スローガンを「耳で確認 目で確認 指差し呼称で更なる安全」と題しまして、ご覧のとおり各地区、仙台塩釜、青森、八戸、宮古、釜石、気仙沼、石巻、小名浜、秋田、酒田ということで、訪船指導内容、延べ日数、訪船した隻数、あと安全講習会等の開催内容、そして講習会における課題や改善点等が記載されております。

一例としまして仙台塩釜地区をご紹介しますと、安全講習会の開催ということで、第54回船員災害防止東北大会が今年9月10日水曜日に、今年も会場をマリングート塩釜にて、参加人数61名、実施内容は船員災害防止協会東北支部長表彰、船員のメンタルヘルス確保とハラスメント対策、安全衛生機器の使用方法について、こういった講習会や実演をもって盛大に開催されました。

今年もいろいろご協力いただきましてありがとうございました。船員の労働安全衛生に係る取組についても、引き続きご協力のほどよろしく願いいたします。

以上でございます。

**【阿部部会長】**

ありがとうございました。

ただいま資料8の説明がありましたが、ただいまの説明内容について、何か皆様からご意見あるいはご質問等がありますでしょうか。

ないようですので、本日の部会全般について、何かご発言ありましたらよろしく願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので、本日用意していました議題、全て終了といたします。

次回の船員部会ですが、年明け1月23日金曜日の13時30分から、今度は対面での開催となります。

最後に、事務局から連絡事項等ありましたらよろしく願いいたします。

**【熊谷海事振興部次長】**

事務局からは、議事要録についてのご連絡になります。

お手元に事前送付しております11月開催の第205回議事要録案につきましては、内容をご確

認いただきまして、修正等がありましたら、年明け1月8日木曜日までにご連絡くださいますようお願いいたします。

そして、ご確認をお願いしておりました第204回議事要録案につきましては、こちら修正等のご連絡は今回ございませんでした。送付しております議事要録で確定版とさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

最後に、本年もいろいろと船員部会にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。今年最後の船員部会となりました。来年もどうか引き続きよろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして本日の船員部会を終了したいと思います。

皆様、大変お疲れさまでございました。ありがとうございました。

◎閉 会